

機械器具 74 医薬品注入器  
管理医療機器 単回使用注射用針 30889000

## JMS注射針

### 再使用禁止

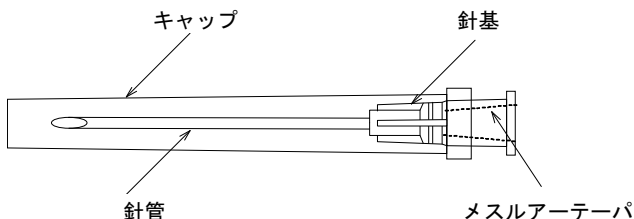
#### 【禁忌・禁止】

##### 1. 再使用禁止

#### 【形状・構造及び原理等】

針管、針基及びキャップからなり、針基はシリンジ等に接続できるメスルーテーパを有する。

<構成（代表例）>



・本品は以下の原材料を使用している。

構成部品	原材料
針管	ステンレス鋼
針基	ポリプロピレン

#### 【使用目的又は効果】

注射用医薬品注入、採液、採血に用いる。

#### 【使用方法等】

1. 包装から本品を取り出します。
  2. 本品のメスルーテーパをシリンジ等に、緩みや外れが生じないようにしっかりと接続します。
  3. 医療機関で定められた方法に従い、穿刺部位の消毒を行います。
  4. 針先を傷付けないように、キャップをまっすぐ引いて取り外します。
  5. 穿刺部位に穿刺し、医薬品の注入、採液、採血を行います。
  6. 針を抜去後、必要な場合は、止血を行います。
- <使用方法等に関連する使用上の注意>
1. シリンジ等と接続する際は次の事項を順守すること。
    - (1) 針基部に対し、過度な締めつけや横方向への負荷を加えないこと。[針基の破損により液漏れ、空気混入が生じるおそれがある。]
    - (2) 接続部に薬液等を付着させないこと。[接続部に緩みが生じる。]
    - (3) キャップを付けたまま接続すること。
    - (4) 緩みや外れが生じないようにしっかりと接続し、漏れ等の異常がないことを確認すること。
  2. キャップを外す際は、針先がキャップに接触しないように注意し、ねじる又は傾けるような力を加えないこと。[注射針がシリンジから外れる、又は針先が変形するおそれがある。]
  3. バイアルや薬液容器等のゴム栓に刺通する際は次の事項を順守すること。
    - (1) 本品を斜めに刺通したり、刺通中に横方向への力を加えないこと。[針管の変形や針基の破損等が生じるおそれがある。]
    - (2) ゴム栓への刺通はゆっくり、まっすぐ行い、同一箇所を繰り返して刺通しないこと。[刺通部分を削り、針管内に詰まりが生じる、又はゴム片等が混入するおそれがある。]
  4. アンブル等の薬液容器壁面に針管を接触させないように注意すること。[針先が変形するおそれがある。]

#### 【使用上の注意】

1. 重要な基本的注意
  - (1) 本品に衝撃を与えないこと。[破損するおそれがある。]
  - (2) 使用中はメスルーテーパの接続部の緩み、液漏れ及び破損等に注意し、定期的に確認すること。
2. 不具合・有害事象
  - (1) その他の不具合
    - 空気混入、漏れ、外れ、緩み、誤穿刺、詰まり、変形、破損
3. その他の注意
  - (1) 誤穿刺に注意すること。

#### 【保管方法及び有効期間等】

1. 保管方法
  - (1) 水ぬれに注意し、高温、多湿、直射日光を避けて保管すること。
2. 有効期間
  - (1) 箱の使用期限欄を参照すること。[自己認証(当社データ)による]

#### 【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者  
株式会社ジェイ・エム・エス  
電話番号：082-243-5806